

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	障がい児・者の自立支援に向けたパイロット事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 上伊那歯科医師会 伊那市西町 4922-2
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,378,000 円 (うち支援金 : 1,033,000 円)

#### 事業内容

障がい児・者の各ライフステージに対し、ICFの視点に立った目標指向的な歯科的アプローチにより、個々の状態像に応じた自立支援の活動が、対象者やその家族及び関係者からも評価を得てきているため、上伊那地域の、障がい児・者の自立支援における社会資源のひとつとなるように、提供する内容や質・量などの検討に向けた取り組みを実施。

- ・長野県伊那養護学校 本校4・5・6年生
- ・長野県伊那養護学校 はなももの里分教室 小・中学部
- ・アンサンブル伊那通所者
- ・駒ヶ根 悠生寮入所者
- ・上伊那圏域特別支援教育連携協議会との連絡協議会



【長野県伊那養護学校】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 口腔機能の育成・維持・向上が図られ、口腔保健が増進した。口腔保健を通して活動や社会参加が増加・向上した。
- ② 家族・関係者…療育・介護などに係わる心身の負担の軽減が図られた。対象児・者に対する自立支援としての、活用可能な社会資源が増加した。
- ③ 歯科関係者…個々の状態像に応じた口腔機能の育成・維持・向上への対応が向上した。療育・介護現場での対応力が向上した。上伊那地域における社会貢献の幅が広がった。

#### 【目標・ねらい】

- ① 対象児・者の口腔保健の増進及び活動や社会参加の増加・向上
- ② 家族・関係者の心的負担の軽減と活用可能な社会資源の増加
- ③ 歯科関係者の対応力向上、上伊那地域での社会貢献の拡大

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ICFの視点に立った目標指向的な歯科的アプローチにより、個々の状態像に応じた自立支援の活動が評価され、上伊那圏域特別支援教育連携協議会に、上伊那歯科医師会が主催団体や理事として加わった事で、療育に係わる、学校・医療・保健・福祉・行政・親の会などとの連携が強化されていく。

これらをもとに、上伊那地域における自立支援に向けた活動を、充実・発展させていきたい。

#### ※自己評価【 A 】

##### 【理由】

- ・対象児・者の受容の確保や継続が良好であり、活動や社会参加につながった。
- ・家族や関係者から高い評価を頂き、関係組織への参加となった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある